

どうして上空ほど気温が低いの？ 気温の力ギを握るのは“空気”！

空気は見えないけど、大きさも重さもあるんだよ！

俺達のまわりにある空気。当たり前すぎて意識しないけど、空気には大きさがある。風が吹くというのは空気が塊になってぶつかって来る事、強い風は大きな空気、弱い風は小さい空気がぶつかってきているってことなんだ。



空気の“温度”を感じてる？

普段俺達は、空気の“温度”を意識していないけど感じているはず。太陽は大きなエネルギーを持っているから日光を浴びれば「熱っ！」ってなるよね。これは空気というよりも太陽光線が持つ温度を感じている。じゃあ、窓の無い部屋で暖房をガンガン入れといた所に入ったら？同じように「暑っ！」って感じるよね。これは暖められた『空気』を感じているって事なんだよ。逆にクーラーをガンガン入れて置いた所に入ったら、、、？「寒っ！」って感じない？これは冷やされた空気を感じているってことなんだ。空気には温度がある！



積乱雲ができるメカニズムを理解しよう！

最近、夏になると恒例となった「ゲリラ豪雨」。積乱雲と呼ばれるめちゃくちゃでっかい雲が現れて、大雨や雷を起こす。でも、雲ってどうやってできるんだろう？雨ってどうやって降るんだろう？疑問に思わない？そのメカニズムを説明しよう！